

自分の活動を作る メンバー 募集

定員
15名

活動内容

- ① 3～4回の定例会合に参加し、参加者同士のネットワークを強めます。
- ② 参加者で好きな講師を選び、講習会を開きます。
- ③ 自分がやりたい活動を行う「部活動」を作り、活動します。

参加

要件（下記①②を全て満たす方）

- ① 喜多方市民の方、喜多方市に通勤されているなど喜多方と関係のある方
- ② 18歳以上の方



いままでの活動とこれからの活動

令和5年度からスタートし、まちの大切なものや楽しいことを参加者と一緒に考えてきました。そして話し合いの中から、人と人が繋がる大人たちの部活動を令和7年度に作ることとなりました。

自分自身を楽しくさせる創造的な活動を作り出し、その楽しさをまちに広げていきます。文化課は活動を現実化させるための伴走支援をいたします。

募集期間

令和7年 5月1日(木)
～ 6月2日(月)

お申込み/お問合せ

喜多方市教育委員会 文化課

電話 0241-24-5323 ファックス 0241-25-7075

メール bunka@city.kitakata.fukushima.jp



「文化芸術創造都市」を知っていますか？

喜多方市では、市内の文化財や地域資源などを文化芸術の持つ創造性と組み合わせて、喜多方を元気なまちにしていこう!という事業を行っています。また、商工業、福祉など様々な分野と連携して、領域横断的に市内の課題を解決していく事業も行っています。

文化芸術を活用し、喜多方らしいまちづくりを「文化芸術創造都市」といいます。

令和6年度に実施された 文化芸術創造都市事業

令和6年度は市民を対象に参加者を募集し、「デザイン思考」(デザイナーが考える道筋を体系化した思考方法)を使い、喜多方の地域資源活用の方策を考えました。地域資源と参加者の関わりを考え、「部活動」という活動の形がまちを盛り上げるために最適ではないかという結論になりました。ワークショップで実施してきたことを市内で周知するため、まずは

創造的な取組みを 構想してみる会議

会津型(あいづかた)は、江戸時代後期から昭和初期まで喜多方で販売・製造された着物等の柄の原型である染型紙です。喜多方市では令和2年度より、会津型の展示やワークショップを行い、市内の高校生や染織工房、市外デザイナーや伊勢型紙職人など人をつなぎながら、会津型の現代に合った活

会津型の活用

喜多方の小野寺家で作られた染型紙のデザインに注目

会津型(あいづかた)は、江戸時代

用方法を探ってきました。

令和7年度は会津型のデジタルアーカイブ化の道を探るとともに、市内高校生とともに蔵の里喜多方において会津型の展示を実施したり、喜多方市美術館で会津型の展覧会を開催したりと、市民により知ってもらえる機会を提供していきます。



フリーペーパーを作成しました。

令和7年度は部活動を実践する予定です。(関連記事 裏面)



おもせ新聞

喜多方市教育委員会
文化課文化芸術振興班

〒966-8601

喜多方市字御清水東 7224 番地 2

(電話) 0241-24-5323

アートで非認知能力向上を目指す 「対話型鑑賞」



対話型鑑賞は、作品を見ながらその場で自分が感じたことを参加した人たちと話し合います。その話し合いにファシリテーター(話し合いを促進する役割の人)が入り、参加者全員で作品を読み解いていきます。令和6年度は喜多方市美術館とコラボし、塩川中学校の美術科授業で対話型鑑賞を行いました。令和7年度も市内の中学校で対話型鑑賞を行い、美術作品の鑑賞を通して、自分の気持ちを知り、言葉にできる能力向上を進めていきます。「主体的・対話的で深い学び」への貢献を深めていきます。

文化芸術は福祉を強める

フレイル、障がい、中山間地域へのアプローチ

中山間地域に住むシニアに会話や外出の機会の選択肢を増やし、生活の質を上げるとともに、フレイル予防に貢献するために、メイク講師を派遣する事業を実施しています。スキンケアや日焼け防止、家にある化粧品を使い方など、日頃の疑問を解消するワークショップを実施し、後半には参加者の一名にフルメイクをします。その後カメラマンにポートレート写真を撮ってもらい、とおき一枚を作っていきます。

また、障がいを持つ方々の充実した余暇活動促進や生活の質向上、そして社会とのつながりを作るための活動として、アート作品などの創作環境を整える事業も行っています。障がいや個性により、個々で違う嗜好性を持っていることを鑑み、令和7年度はそれぞれの特性を理解し、適した環境を探るところから始めます。山都町の福祉事業所と連携し、見本となるような活動や創作環境の事例を作っていきます。次年度以降は、展覧会を開きながら、障がいの理解の促進につなげていきます。

